まじめに感動素材

TAYCA REPORT

第156期　年度報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

テイカ株式会社

証券コード：4027

代表取締役 社長執行役員

出井　俊治

新社長就任のご挨拶

株主の皆様におかれましては、平素より格段のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

この度、2022年6月28日付で代表取締役社長執行役員に就任しました出井俊治と申します。

当社は、2030年に向けた長期経営ビジョン「MOVING-10」を策定し、「まじめに感動素材」をスローガンに活動を続けております。長年培ってまいりました、無機有機合成技術、表面処理修飾技術、分散加工安定化技術を駆使し、人々の健康や地球環境にかかわる「ライフサイエンス」や「環境エネルギー」といった分野に対し、積極的な事業展開を図ってまいります。また、ESG、SDGsといった経営課題に対しても、まじめかつ積極的に取り組むことによって、持続可能な社会の実現と企業価値増大を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

トップメッセージ　Top Message

当社は、第156期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）を終了しましたので、決算の概況などをご報告申しあげます。

当期の業績について

当期は、輸出を中心に汎用用途の酸化チタン、機能性微粒子製品の販売が回復したほか、圧電材料を含む電子材料等の販売が好調に推移したことなどにより、売上高は463億6千2百万円（前期比20.7%増）、営業利益は36億5千1百万円（前期比24.7%増）、経常利益は41億5千6百万円（前期比51.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は28億4千5百万円（前期比47.6%増）となりました。

次期の見通しについて

汎用用途の酸化チタンについては、今後も収益面で厳しい状況になると予想され、機能性用途の微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛及び表面処理製品については、販売維持・拡大に努めます。また、電子材料については、需要は好調に推移すると予想され、特に圧電材料については、更なる拡販に取り組みます。さらに、化成品事業についても、需要への対応に注力します。

次期の連結業績の見通しにつきましては、現時点では売上高540億円、営業利益39億円、経常利益42億円、親会社株主に帰属する当期純利益29億円を見込んでおります。

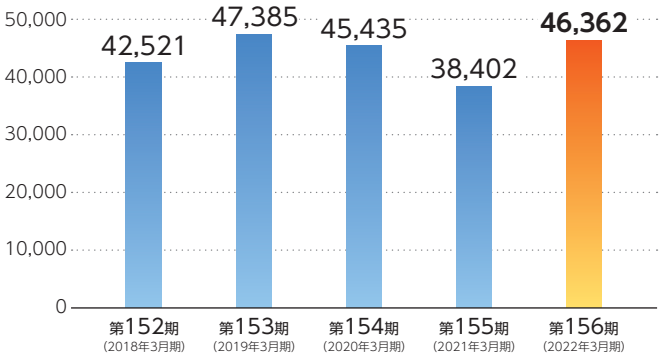
株主の皆様への利益還元を充実させるため、当期の期末配当は1株当たり18円とさせていただきました。

年間配当金(2022年3月期)

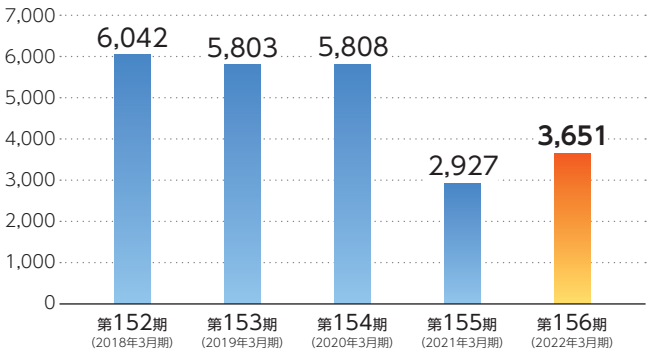
中間 18円	期末 18円

連結財務ハイライト Consolidated Financial Highlights

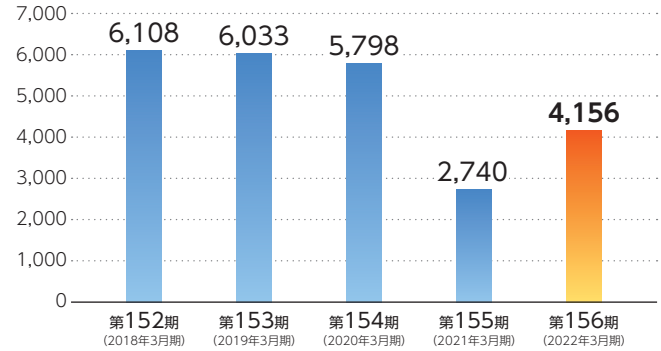
売上高 (百万円)



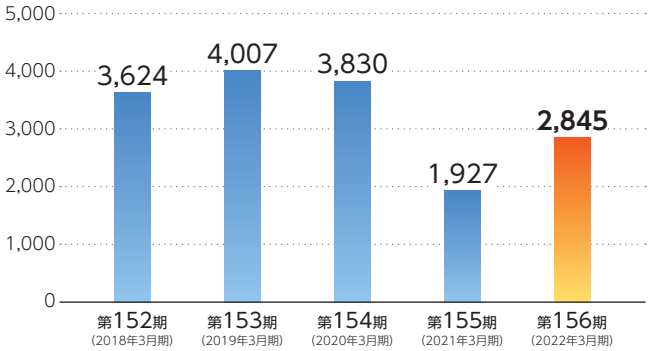
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)

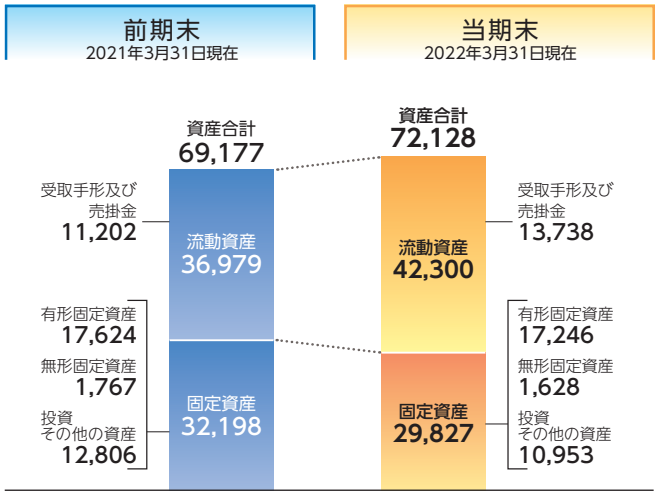


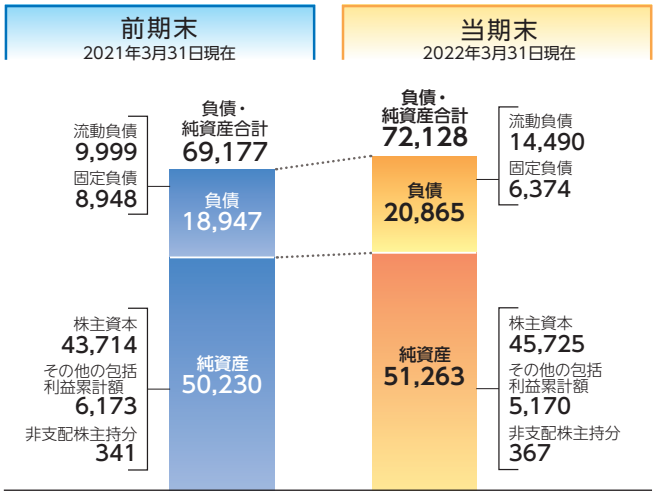
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



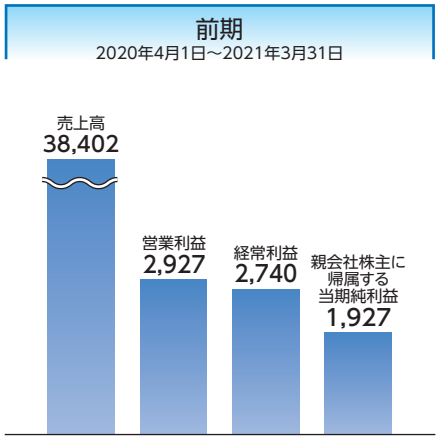
連結財務諸表 Consolidated Financial Statements

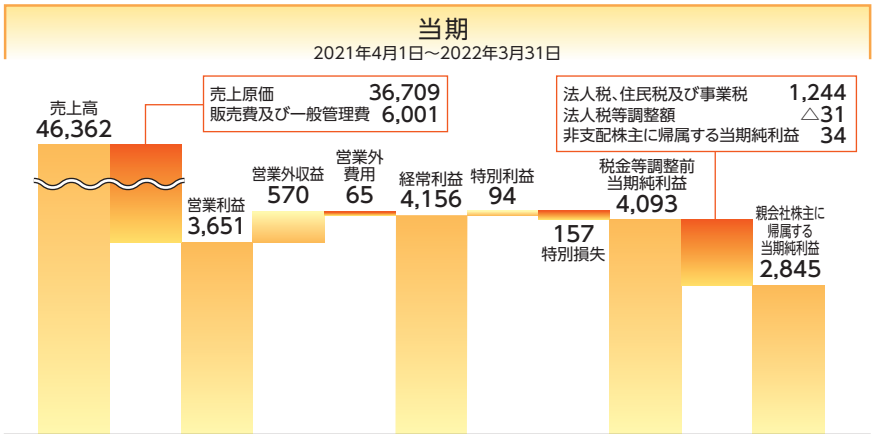
連結貸借対照表の概要 (百万円)





連結損益計算書の概要 (百万円)

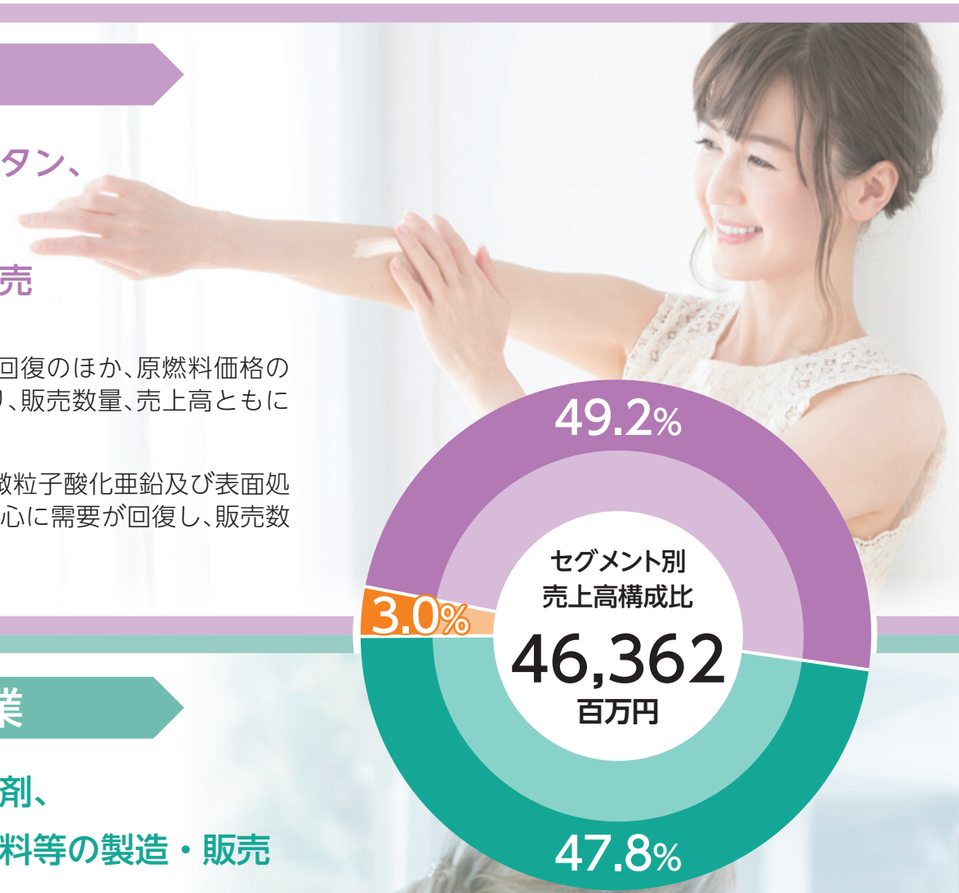




機能性材料事業

酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品等の製造・販売

- 汎用用途の酸化チタンは、需要の回復のほか、原燃料価格の高騰に伴う販売価格の改定により、販売数量、売上高ともに前期を上回る。
- 機能性用途の微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛及び表面処理製品は、米国、中国等の海外を中心に需要が回復し、販売数量、売上高ともに前期を上回る。

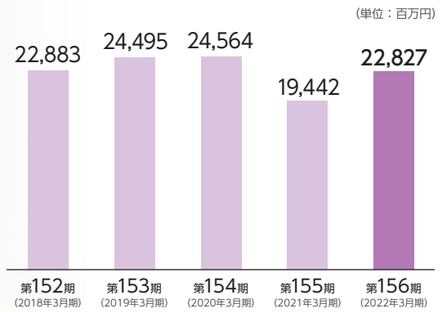


売上高

22,827百万円

前期比 17.4%増

(単位：百万円)

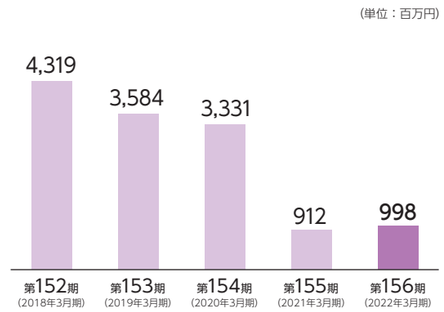


営業利益

998百万円

前期比 9.4%増

(単位：百万円)



電子材料・化成品事業

圧電材料、導電性高分子薬剤、界面活性剤、無公害防錆顔料等の製造・販売

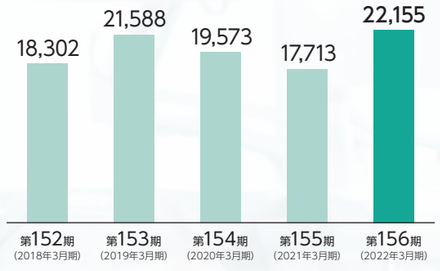
- 界面活性剤は、販売数量は前期並みながら、販売価格の改定や海外連結子会社の販売増加により、売上高は前期を上回る。
- 導電性高分子薬剤は、ICT、5Gインフラなどの需要が堅調に推移し、販売数量、売上高ともに前期を上回る。
- 無公害防錆顔料は、海外顧客向け販売が堅調に推移し、販売数量、売上高ともに前期を上回る。
- 圧電材料は、海外連結子会社も含め医療機器用の販売が好調に推移し、売上高は前期を上回る。

売上高

22,155百万円

前期比 25.1%増

(単位：百万円)

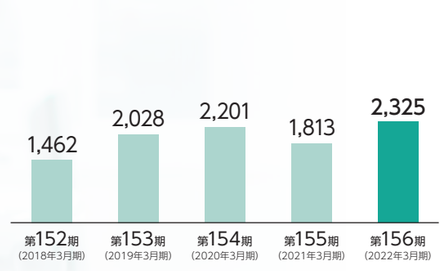


営業利益

2,325百万円

前期比 28.2%増

(単位：百万円)



その他

化学工業薬品等の輸送・保管

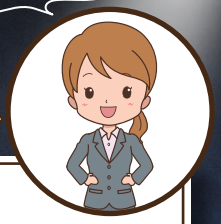
- 倉庫業は、新規案件の獲得や採算是正の実施などにより、売上高は前期を上回る。

※1 第155期より、報告セグメントを従来の「酸化チタン関連事業」「その他事業」の2区分から「機能性材料事業」「電子材料・化成品事業」の2区分に変更しております。
※2 報告セグメント区分の変更に伴い、第152期～第154期の数値に関しては、変更後の算定方法及び変更後のセグメント区分にて組み替えた数値で比較をしております。

特集

テ　イ　カ　博　物　館

テイカ花子がご案内!

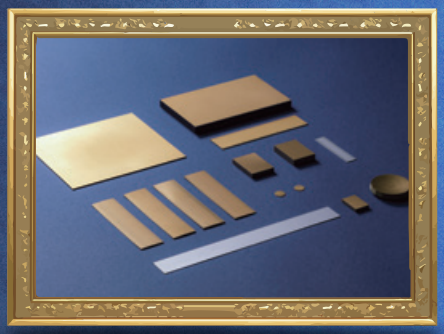


第3回　圧電材料その2

―― 圧電材料～圧電セラミックス材料と圧電単結晶材料について ――

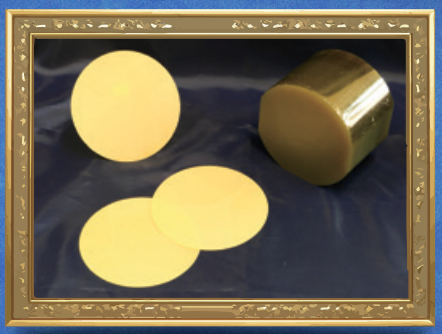
圧電材料は、電圧を加えることで超音波を発生させることができます。エコー検査に使われる医療用超音波診断機はこの機能を利用しています。
圧電材料市場では、高精度化・高機能化ニーズへの対応が求められており、超音波診断装置の分野では、これまで主に「圧電セラミックス材料」が使われてきましたが、近年、より高精細な画像が得られる「圧電単結晶材料」も使用されるようになっています。

圧電セラミックス材料と圧電単結晶材料



圧電セラミックス材料

- 結晶中にランダムな結晶方位をもつ
- 原子の種類により高い圧電性が得られる
- 様々な特性用途に対応できる豊富な材料ラインナップ



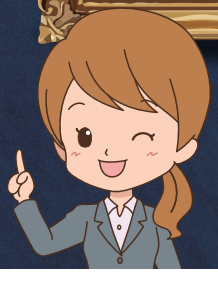
圧電単結晶材料

- 結晶粒の結晶方位がどの位置でも揃っている
- 特定の結晶方位では圧電セラミックス材料以上の大きな圧電性が得られる
- 圧電セラミックス材料と比較すると高価

2018年1月、圧電単結晶材料の技術を持つ米国企業(TRS Technologies,Inc.)を傘下に収めました。さらに、2022年1月、大阪工場内における新工場の完成によって、圧電単結晶材料の原料合成、結晶育成、加工(スライス、形状、電極付与)まで一貫して製造が可能な量産設備を保有することとなりました。

圧電単結晶材料の量産工場外観
(大阪工場)

私たちの身近な場所で活躍しています!



複合化された圧電材料の顕微鏡画像

圧電単結晶材料の更なる高付加価値製品の開発

①圧電単結晶材料の新規加工技術を開発

これまで圧電単結晶材料の樹脂との複合化は実用化されていませんでしたが、当社独自の発想で、低コストかつ加工性に優れた圧電単結晶材料の複合材料の加工技術を開発しました。

②圧電単結晶材料の次世代技術を開発

圧電単結晶材料は、第一世代と第二世代が上市されていますが、第一世代は耐電圧が低い、第二世代は比誘電率が低いというそれぞれ欠点があります。当社グループは、第二世代の欠点を改善した次世代技術を開発しており、2022年内にも医療用超音波診断機の顧客に紹介を行っていく予定であります。

株式の状況 (2022年3月31日現在) Stock Information

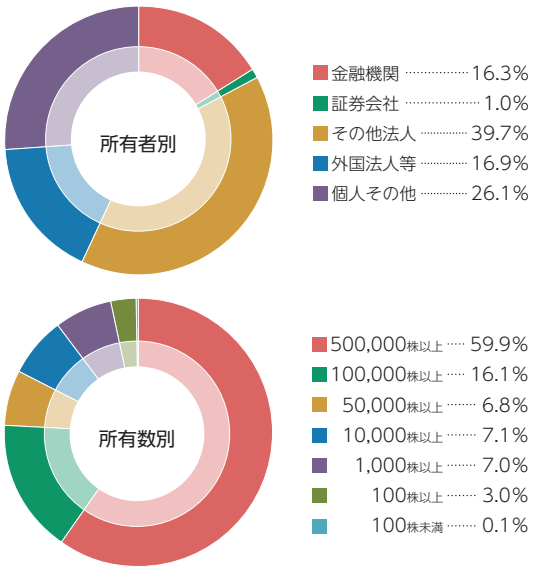
発行可能株式総数	75,000,000株
発行済株式の総数	25,714,414株
株主数	4,199名

大株主

株主名	所有株式数 (千株)
QUINTET PRIVATE BANK(EUROPE)S.A.107704	2,543
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,829
三井物産株式会社	1,784
三菱商事株式会社	1,630
山田産業株式会社	1,470
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,009
テイカグループ持株会	958
中央日本土地建物株式会社	694
関西ペイント株式会社	612
住友商事株式会社	500

(注)当社は、自己株式2,539千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。

分布状況



会社概要 (2022年6月28日現在) Corporate Profile

創　　立　1919年(大正8年)12月
資 本 金　9,855,953,999円
従 業 員　551名 (2022年3月31日現在)
事業内容　各種化学工業薬品の製造、販売(酸化チタン、界面活性剤、硫酸、微粒子酸化チタン、表面処理製品、無公害防錆顔料ほか)

事 業 所

本社事務所　大阪市中央区谷町4丁目11番6号
〒540-0012　電話(06)6943-6401(代)

本　　店　大阪市大正区船町1丁目3番47号
大阪工場　〒551-0022　電話(06)6555-3250(代)
東京支店　東京都中央区日本橋3丁目8番2号
〒103-0027　電話(03)3275-0815(代)
岡山工場　岡山市東区西幸西1072番地
〒704-8136　電話(086)946-8311(代)
熊山工場　岡山県赤磐市小瀬木50番地1
〒709-0717　電話(086)995-9290(代)

役　　員

代表取締役	社長執行役員	出井俊治
取締役	常務執行役員	西野雅彦
取締役	常務執行役員	中務康介
取締役	上席執行役員	岩崎多摩太郎
取締役	上席執行役員	村田悦宏
取締役		名木田正男
取締役	常勤監査等委員	宮崎晃
社外取締役	監査等委員	山田裕幸
社外取締役	監査等委員	田中等
社外取締役	監査等委員	山本浩二
社外取締役	監査等委員	尾崎まみこ

▶株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502　大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告 公告掲載URL　https://www.tayca.co.jp/ (ただし、電子公告により行うことができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告を掲載いたします)
上場証券取引所	東京証券取引所　プライム市場

(ご注意)
1. 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

TAYCA
テイカ株式会社
https://www.tayca.co.jp/

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022337
本印刷物は、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

VEGETABLE OIL INK

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。